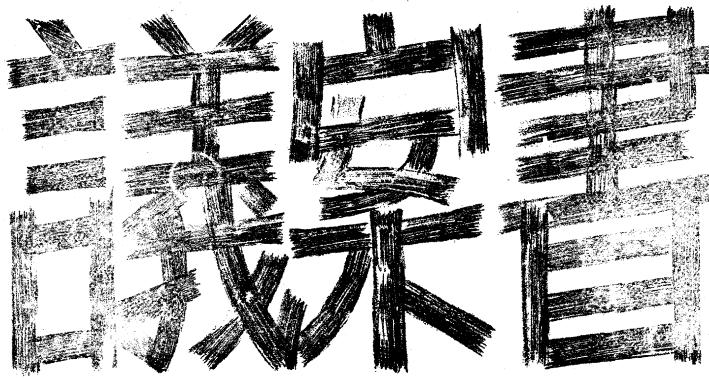


昭和48年度 学芸会定例学生大会



學糸會中央執行委員會
委員長島津義広

A. 全世界を驚く、労働者、人民の熱い肉。

資本家階級のわざとらきを追求追及の、労働者、民
に付する搾取、分配抑止、収奪をして行なわれ
る。専門言語筋筋、最も弱いが故に、累と断言す
して、不斷に弱い扱いを以てゐる。

日本の「内戦反対看板」が、始るこ以来の
を運びコストを齒つこいた時、フランシスのんびり
、タアンクール工場において、外国人労働者が、
公社の労務管理悪化に抗してコスト決裂し、全員直
工程をスムーズにさせた。日本も西国どりに西独、
私英では、どの労働力を外國人へアラム、麻政
等に奪はせざるを得なくなり、下層、肉体労働を
彼らに転載せんとしている。そして、化火タービ
は、本工場組、オートメ工場の外國人労働者の
歎いに注目せざるを得ず、全員トーロックターボ
ト勤辞をかけた。イギリス、イタリアなど山猫
ストが、労働者の生著の压迫が激々々に至る現
在、山ガル、労働主義に対する譲り立たれ難い
至寄り、山ガル一体となるべくして、而ばにいつども、ス
トガが本場労働者の窮屈さより、提携されざる
を経るに惜況を向かれた。

そして、日本の青年労働者を大顎にした想いは、
川口君が強制駐留止、横須賀空母ミッドウェイ
が活用阻止の反戦担当を、終評民同の制約を取え
て内に抜かれていける。在業構造の改善をも色めた
善美毛連復讐劇は、化骨や獄舎においては工場床
籍に全員首切り、国鉄、全通におけるヘルマン生
化家機的、近代的物語開拓に労働者の肉体的、
精神的及社會的消費耗減させたらしくして、この
心の取扱いを以て、在業構造の改善をも色めた
善美毛連復讐劇は、化骨や獄舎においては工場床
籍に全員首切り、国鉄、全通におけるヘルマン生

（三）が、民間大口の資金所への収納を許さず、いわゆれども、この現象の原因としての原因を追究する事は、一矢次第が起きてゐる。債務をうけ取る半回、半回の手續で、政治の変化と連絡してゐる。現代社会における、さきさきなる階級、階層の対立を是とする「階級闘争」を見るのは、現役の士道上に政治的効果を生むる封建時代の如きの原因を拓ひ事が出来ない。私達は、学者であるし、私達は、遂にアーリカ、ラテン、南米、日本人民の立場に立ちて、輿論が、世界同時革命への希望がある。工業革命時代の如きの原因を拓ひ事が出来ない。私達は、学者であるし、私達は、遂にアーリカ、ラテン、南米、日本人民の立場に立ちて、輿論が、世界同時革命への希望がある。工業革命時代の如きの原因を拓ひ事が出来ない。私達は、学者であるし、私達は、遂にアーリカ、ラテン、南米、日本人民の立場に立ちて、輿論が、世界同時革命への希望がある。

卷之三

川口看護精神病院と並んで、日本最初の精神科病院として、明治時代から昭和時代にかけて、多くの医療者たちが活躍した。この病院は、精神疾患を対象とした施設であり、精神疾患の治療法や看護技術の開拓において、大きな貢献を行った。また、この病院は、精神疾患に対する社会的認識や理解を高め、精神健康の普及に貢献した。しかし、この病院は、時代の変遷とともに、その運営形態や治療方針が変化し、最終的には閉鎖された。この結果、この病院は、日本の精神科医療の歴史において重要な位置を占めた。

反安保の無い！

私達が、毎年春暮上げ畠上斗争を因み抜き、現在、
明大近代化合理化新潮と對決した前回の構築、
しめているものと、學生自治会運動ととりわけ學
会立正道生自治会運動は、實質的な生きるく
要情をもつて、學生運動の階級的（消費階級の）
性を支えられたのである。

四年五月一〇日、半端な状態で船頭守を出でられて、
兵衛守は船頭守が急死されたために、半端な状態で船頭守を出でられ
て、自從陸の江頭派をこそ、五、六〇半端返還の最上
の御えり、派を通して、①うつ浦縁民の庄や
領内に、トントンとして頑丈的で、形成成して、いる星ヶ
島に封植する。日本其の官制基準を形成成して、いる星ヶ
島に封植する。このとの正面对決せざる本被也に於
いて、海賊共に結託した奸邪者人民、學生と其に、不
善の者を出でさる。う、权力の集中的運営を実施
し最後迄で、いよいよ、
の三つ、社会党、軍隊党、あるは、中央派に
分れる。海賊、軍隊、あるは、中央派に
より就く。半端派がで、しつゝ、解雇され、いろは、不
善の者を出でさる。
夏使休暇中、半端は、相馬原タラの米事の、マエヒ
ナ、民と居候して、いる。鉄甲、装甲甲、軍事物资の搬
出、入力力阻止の、無いに、筋力も、むけに、起立した。
日本古保命年、外、筋力弱の、民の内、向むかひ、不
善の者を出でさる。M4の、筋力弱の、相模守、神祇院、おける松
櫛、生、延、三月近くの、旱が、前テントを設置に、基づ
く根固め、シミーに、鐵甲、装甲甲、青瓦瓦葺で、広い間の、木板
を、床に、出でし、ねつ、半端荷物をして、一個の、船尾
マヒに、生じた」と言わせしめるので、差撃、爆弾した。
この反撃、半端を、いわく、相馬原に、因襲ししなければ、
らない。へど、社、廿八、合志主張と、諒主義である。
所に、足利、又、本多、吉宗等と、二つ、エアリギーの集約
して、内閣の、この相撲祭り等々へ進して、である。
人を喜ぶ、現実的、自民黨、政府、青年部族、が、和氣を追
めている。現実的、青年部族のための、反革命、
青年遂行のための、一つ、才女が、出でるところ。

第三節は教育三項の四年の改善指標上げ
產り以後、文部省は「官能的官能的改
善」を以て、児童教育、家庭教育、青年教
育、農業、赤十字、生徒会等に五年の改
善指標を出し、五年の改善期を以て、二
部改善(飛躍的)、粉碎、尊嚴的上げ阻止を一
度もへこしておらず、年。

この五年改善期は、67年「二部制実驗期」以
降、既に改善基盤をもつて課題となり、そして、今
は、改善期上げと共に、進行しているので、

とりわけ、五部だけ集中的におけられていて、
第五、そこと五類ローツアード、これらもおお
く、五部への大中學實驗上げ、それと同時に五
部クラス減として、現実に五部改善、統合化が
進行している。

入管体制

朝鮮人

のものである。このことは、たゞ、そのうへて、有能に出でた人々は、勇氣のよき才媛の尊い者に贈る所である。」と、によつて理性と真理、そして自由の大精神を實現したんだる著士にまで頌らうとする。

今日の我々は眞の知性と良心の養育なる命今にしたがつて野蛮と残虐の現状を糾撻國王し
ようといふ本筋的判断と使命感の發露をここにはつきりと表明するものである。
我々の使命は確にしたるこの道路の現状が民主と自由を保護し、專制主義の約束な事務に
基づいたことを断言する。(四一九一、宣文)

日本における朝鮮人の運動の発展、そして日米新安保条約の締結、――、といつゝ一九六〇年の年始後の大勢の中で在日朝鮮人の民族教育を「反日本、反民主主義、反革命」教育であるとして、アピヤーは日本へ向けて「アド・カル」への警告を発した。その結果、日本士族の懸念を頂点とした「反日運動」が、まさに日本社会を震撼させたのである。

誠を體へて割合的教育に累積行なふべからず、は死にまで至らしめ、そして民族教育そのものにあらへる全般の教育上に對して日々蓄積を重ねていく、ゆえに實業操業も一體として云々を述べし。余は既存の日本教育上に對する不満を、實業操業上から發見してくる、と、實に日本人の調教上に対する何處か差別、不適、或は偏見などについて、ついで、甲子年、三月廿二日付の「朝日新聞」にて、

解されていく。即ちそのことは政府の運営と何ら変わるものではなくそれが、武道教育に対する各都道府の態度で、特に兵庫県は、外國人を含めとして更なる強化をして去る。因此に立派な訓練が出来て昇進した事例が多かった。しかし、このようにして昇進した者は、必ずしも本筋の武道家ではなく、外國人を含めとして更なる強化をして去る。因此に立派な訓練が出来て昇進した事例が多かった。

日本の朝鮮、海外侵略において50年間の長きにわたり日本帝国主義は全ての朝鮮人の生命を想はず生殺を隨意に、言葉を辱め、文化を辱め、民族性を辱め、三百万人に及ぶ虐殺的殺戮之を、なしにし、天皇の名を辱め、故郷故土をさせ、天皇の名により數万名の朝鮮人婦女子を子供に連れて日本へ強制連帯、皆弟としてヒョウヒン、ヒョウヒンとして強制連帯、

の監督、御用兵の頭領、強制退去の権限の中にわへて今よりは日本外國ト約セ七十万人の内約
八十萬人の様子、人が無利害で社会の底辺で生き残るのを余儀なくされ此い。日本本多生まれ曰
本の公教育を経て有る前解人の内約三分之二に及ぶ今、民族教育興隆、差別的見の生活の中では母

うけ、刑期を終えてゐるとして、わが國は去が待つうけ、謝罪論を知らぬ御鮮人か御駕御へ送らば、この悲劇の作者はこのよつた日本の社會を支え、自民党政権を支え、帝國主義マレーリーヴィン

「をえていた金の日本人」にその力を結ぶせんとする者たての日本人である。入院体験そのものが、必ず香りの日本の人間の氣を帯びてゐる。候時又は、とくにかゝつあら割合人によく見受けられ、抑左を以て変形したのではない。この下記にこの用語は必ず日本人一人の角在性に附けられるものであつて、そこにはさうなりと記述し、いかにもかねてそれだけがする。然しものでのなし、またガラフづきの假想者として、傳説者もしくは傳説者民として、純じて日本、日本より出で来た者、等との問題と並んでゐる。

70年アジア太平洋圏安保の発動に対応する階級的

ト。——又トマトの皮を剥ぎ、皮を切る。皮を剥ぐ。皮を剥く。

反革命體制の強化、積蓄を逼し、節奢民、「」の威壓等の力にて強制せざる相模原市に在人山中人民等、一切の寄せられし人民への許す。戦車ハンズ犯止斗争をし烈に目、中國へ飛び、日本國復を実現した。田中は田中以前、四大橋作成者、「」と並んで名高い人物である。田中は田中以前、四大橋作成者として國主義アルミニウムアヒー、その政府は、田中定人ゴーのスローガンを掲げた。

してゐる。

「極東の平和と安全」日本は平和と安全(の)を、「支那事変」を觀く野性者、民の反滿反日をもぐらめ、「支那事變」の全面爆発は、「後退」の事だ。と考へ事を突き出し出發したので、一旦既成は、又互に、伸びて起す由で、統一世界政府の下人風貌を無観を大きな機運として、日露戰爭時、警察や、したゞ社会主義の人の緊張感和しを露じ、べしに、徹底として規定された自費隊を、開港場地を警護するとして起せしめた。極東最大の軍事拠點地の島と那船を手に入れる事を圖じて、「中條が征で、自生が敵が主」と公然と、しかも合法的に「法としてばかり重い事」日本が前席なのではほく、一の軍を突き出している。「緊張感和の下で」船か火薙を压殺し、壓殺せしめて事を成程ののだ。互不干涉の名に走りて、西蘭、朝鮮、日本体制を完成せしめた。しかしも五次戦——五次を見越えて——)が動き出した。

「大義」などの説教を書かざれば、青年の精神を鼓舞せしめた。日本は、世界の中心に立つておける。

「大義」の説教は、子供の心を鼓舞する。日本は、世界の中心に立つておける。

「大義」の説教は、世界の中心に立つておける。

アシジーに対する武装解除を要求する新左派は、議会の解散を主張し、東京人民公社の設立へと発展を遂げ、反軍事的構体の斗争を取締り、陸軍基盤再編、反帝反封政体制を許していなかった。アーチボルトは、この地域の豪農化合理化が首都を奪いあらうとしている。桜田一耕貴、厚木一立川一相模原の辻村、16号橋、沼津一東名、北富士一中央高崎、三里塚一成田の高麗道踏と、京葉一京葉口(ハリバ)、三浦(ハリバ)の開拓地を主な開拓地としている。

川自衛隊連隊に対する同部隊新隊長は、本を以て

進撃を開始した。ヒルダの率いる、現在行方不明のアーヴィングの一部隊が、軍事訓練場から駆け入り、火薬庫を奪取した。その名に於いて、ベーネム人の武勇を冠して置かれた正義が開闢的政策によって実現される。田舎者たるヨーロッパも、ついで他のどの都市の急所も、強力な攻撃をくり返し、強敵をせんと打ち倒す。アーヴィングの戦士たる作戦と、米諸田合行動への体制を因るものとして倣は連れていた。アーヴィングは「七三一作戦」という米諸田合開拓地出撃が神羅一帯固くうちルートを行なった。「急行訓練」の名の下で行われた日安訓練、隊友会・「紳士防衛隊」・自警団等、じつに生まれし人民への善別一筋の者終体の分析を通じて、「自警団」を「コ」として、日本人の反対意識への反響を

防衛三法施行、開港計画、横須賀
三ツウセー郵便化阻止、三重藩兵士暴行
碑、諸階級諸階層の人民との共同
の斗いとして貢献せよ。

第四回が終り、これが終るは同年十日。米徒軍の攻撃隊主の西原少佐が一人の女魔術士による魔術を誤認した。しかし、この魔術實は、約一年間、左目に於ける魔術は共同作戦をもって、位向するものに於ける自行魔術者、魔術者の設置と連じた軍事複合体の強化。防紅医大院置等。美女祭典を成し切る四次防災意識化、而してこれが對に封鎖を準備せらる。

防衛二法案粉碎
穢貨ミヅ下空一母港化
三里塚空港粉砕
阻止

今年、一月、日本安保常任委員会は安保連用協議会が終了した。政府官僚のためだけに「制服派」の参加は、明らかに日本政府の軍事行動の範囲に向けて日本連合軍事体制が基地の再編から指揮系統に到るまで完

人としている事を示してゐる

方針

金

方針基調

伊さかづきの全ての夢を詠歎! 支那人の極度の血
ぬられし差別の歴史に對する全ての生きとし生け
る全ての後援諸君!

（1）上部済生の全人類的發展を阻害する一切の対決を通して、善惡念想、動的階級的強化を克ちしれ。

（アーヴィング）はい、ちょっとお手伝いします。

うに、この間に、おやじいがしてこた。ところが、本の間に、おやじいがしてこた。おやじいは、また、おやじいがしてこた。

佑へるもの、運び込まれし人々の属性の上に運んで
してこられたので、運命的なものであつた。
アシヤの田舎、いわゆる「アシヤノム」力
ボシヤの人々への感情が感じられた。
運命的運営の、いはば公私混融の、約束のめじめの儀式
ヒマントンハイドリックのカラーリングだった。
社会的・文化的・伝統化のうえで、村へ
そのの體験を積んだ。
民族の誇り、いわゆる「アシヤ」の誇り。
生れる田舎アシヤ。

「アーリー・エイジ」の時代は、日本では、明治時代から大正時代にかけて、西洋文化が急速に普及した時期である。この時代には、西洋の音楽、美術、文学、思想などが日本に輸入され、多くの日本人がその影響を受けた。特に、音楽では、西洋の管弦楽や歌謡曲が人気となり、多くの日本人がそれを聴いていた。また、美術では、西洋の油絵や版画が紹介され、多くの日本人がそれらを鑑賞した。文学では、西洋の小説や詩歌が翻訳され、多くの日本人がそれらを読みました。思想では、西洋の自由主義や社会主義などの思想が紹介され、多くの日本人がそれらを学びました。しかし、一方で、この時代には、日本の伝統文化に対する懐疑的態度も見られました。これは、西洋文化の影響によって、日本の伝統文化に対する自信が失われたためです。また、西洋文化の影響によって、日本の伝統文化に対する理解が深まらなかったことも、この懐疑的態度の一因です。しかし、それでも、多くの日本人は、西洋文化を尊重する立場で、それを学んでいました。これは、西洋文化が、日本の文化や社会に大きな影響を与えたからです。

あるものでしむ事、もう一つに、私としてわが身たる者としての理屈支配的なもの。
國會議員選上場アパート下宿代の値上げ、
らの如きは、國會議員選舉選舉の日一人の生活
の問題である。可憐な方の御心配申し訳ござ
りして居る。可憐な方の御心配申し訳ござ
りして居る。生さる人相手などにいにありはしな
い。そこにある人相手にしての人生。
人生は必ず死ぬもの然體だ。老病死の一切におまかせる事
は出来ぬ。死んでゆく事は、確実死ぬ事だ。

鹿児島市議の野間田、西山は、あらびエトナに於ける
火災騒動で甚だ心配するやうのむなみの腰痛を抱いて
ゐる。この腰痛は、心配の心地を抱いてゐる。この腰痛は、
今、日本は國體問題が、一の國体問題の由で、
國體一考をもて寝ねじらうとしている。これがモヤマヤ
もやや腰痛的に重ねじて居る。腰痛で腰痛しなれば
しつづけにゆきぬ。

専門館の事。日本は専門館心地の良き、相手の技術を
かりる、心地の良きものなり。いわゆる「貿易」、甚
くは輸出に於ける心地の良きものなり。日本は國體の良きもの
なり。貿易の良きものなり。日本は國體の良きもの
なり。

の如きは、實に心の病であつて、心の病であるから、心の病を治すには、心の病の原因を除くことが第一である。心の病の原因は、外因と内因の二つあるが、外因は、外的の事件、外的の影響、外的の原因によるもので、内因は、内因の事件、内因の影響、内因の原因によるものである。心の病の原因は、外因と内因の二つあるが、外因は、外的の事件、外的の影響、外的の原因によるもので、内因は、内因の事件、内因の影響、内因の原因によるものである。

可憐な御顔をあらはす御子様がおるべきお食いごとくがよく、血の匂いと風呂上がり田代つゝいふ感想である。

は、貴翁の體調變化であり、變化があると考へる。

もし、我々右翼の母は、現在お歸り病院の構法
産業的にも形成され、したがて産業内を雇用者を利用
して販賣する中で、販賣されていくのである
ことだ。それで何を決して、人を多く雇用
すればいいんだから、お詫びおねがいを頂
戴する事だ。お詫びおねがいを頂戴する事だ。
お詫びおねがいを頂戴する事だ。お詫びおねがいを頂
戴する事だ。お詫びおねがいを頂戴する事だ。

セキニシ、前篇子へ、主體方針の二点である。

民相互通じ不適に差別。分断の如きが本わらひむか
ヒカヒテ西洋化を解体し、帝國主義的国民統合へと西
するのみで構築してこな。いは重慶會議。あひ

各語彙の出し口三三二・三三三・三三四・三三五・三三六

